

今後の取組の推進について

1 目的

「清流の国ぎふ 海洋ごみ対策地域計画」における基本目標を達成するため、各主体がそれぞれに果たすべき役割を認識するとともに、相互連携して散乱ごみ対策をはじめとする具体的行動に取り組むため、協議会として連携率先した取組を行う。

2 今後の取組予定（情報交換）

（１）県・市町村等

①県内での対策の推進	②流域圏との連携
■全県 <ul style="list-style-type: none"> ○ ドライブレコーダー等を活用した街中の散乱ごみ状況調査 別紙 1 ○ 街中の散乱ごみ発生状況及び清掃活動等「見える化」ページの構築 別紙 2 	■伊勢湾流域 <ul style="list-style-type: none"> ○ 伊勢湾流域圏地域計画の策定 （主体：伊勢湾総合対策協議会） 令和4年度 県民意識調査・計画素案 令和5年度 計画策定（予定）
■重点モデル区域 <ul style="list-style-type: none"> ○ 海ごみゼロウィーク（春・秋）の一斉清掃 ○ 区域内の散乱状況調査（モニタリング） ○ 連携会議による対策の検討 	■下流県（全体） <ul style="list-style-type: none"> ○ 海岸での清掃活動に関する県民向け情報発信 ※「見える化」ページの活用を想定

（２）協議会委員各所属団体

【委員への依頼事項】

本地域計画策定を契機に、各所属団体等におかれましても、積極的に取組の実施、活動への参画をいただき、その情報交換を行うことにより取組の拡大を図ってまいりたいと存じます。

つきましては、協議会において情報交換させていただきたく、以下を参考に所属団体での取組事例のほか取組予定や方向性等を検討いただけますと幸いです。

取組例	計画頁
ごみの減量化やリサイクルの推進（プラスチックごみ対策を含む）	27～28
製品等の適正管理やごみの適正な回収処理等の働きかけ	29～31
不法投棄の防止	32～33
清掃活動を含む環境保全活動への参加、協力及び支援	34～36
流木の河川等への流出防止	36
ごみ減量化やリサイクル、内陸県から発生する海洋ごみに関する啓発	37
環境に配慮した行動の実践につながる環境教育の支援 （体験プログラムの提供等）	38

※ 所属団体等での取組事例について、今後も協議会で情報交換いただく予定です

3 本協議会で連携して進める取組（意見交換）

【委員への依頼事項】

本地域計画では、多様な主体の連携確保を基本的方向性に位置付けていることから、各所属団体での取組に加え、協議会として連携した取組についても進めてまいりたいと存じます。

つきましては、以下を参考にご意見やご提案等いただけますと幸いです。

(連携例)

- 周知案内
 - ・ 清掃活動情報や「見える化」ページ登録案内等の会員への周知 等
- 事業実施
 - ・ 重点モデル区域での共同清掃活動（春・秋）への参画
 - ・ 普及啓発プログラムの提供 等
- その他

4 令和4年度協議会開催予定（年2回）

時期	協議事項
令和4年8月頃	・ モニタリング調査結果（速報）の報告 ・ 重点モデル区域での取組発表 ・ 協議会構成団体の取組発表 等
令和5年2月頃	・ 令和4年度事業報告 ・ 令和5年度事業予定 ・ 伊勢湾流域圏地域計画内容の検討 等